

進化を続ける Revoria Press が新たな価値を提供 ～お客様のビジネスに貢献する新ラインアップ登場～

2024年3月25日

富士フィルムグループは、2021年7月にプロダクション関連商品のブランドとして新たに「Revoria」を立ち上げ、ハイエンドプロ市場向けのプロダクションカラープリンター「Revoria Press PC1120」とプロフェッショナルからオフィスまで幅広くビジネスを支えるプロダクションモノクロプリンター「Revoria Press E1」シリーズの2機種を発売し、以降、Revoriaブランド商品を拡充してきました。



「Revoria」は、「プロダクションプリンティング領域のビジネスに変革を起こすことで、未知なる地を切り拓き、お客様と共にこれまでにない価値を創出していく」という想いと決意を示し、お客様のデジタル化を強かにサポートしてまいります。

特に Revoria Press PC1120 は、ビジネスユーザー向け印刷機器の独立評価機関である米国の Keypoint Intelligence 社より、「Buyers Lab (BLI) 2022 PRO Award」をハイボリューム CMYK+ 機部門で受賞するなど、各方面から高画質、高生産性と特殊色による付加価値創出に対する高いご評価をいただき、欧米やアジアパシフィックなどワールドワイドの市場でドライトナーによるプロダクションプリンティングの領域をけん引してきました。

drupa 2024 では、その Revoria Press PC1120 を核として、さらなる拡充を図った新たな Revoria Press の商品ラインアップをご覧に入れます。世界で初めて最大用紙サイズを B2XL サイズ (750 × 662 mm) まで拡張し、A4×最大6面付けやポスターなどの大判アプリケーションにも対応した Revoria Press GC12500 を展示。さらに、最大の特徴の一つである特殊色の技術を搭載しながら幅広いお客様にご利用いただけるミッドレンジの新商品2機種を初披露します。

以上の新商品の他にも、ドライトナーのデジタルプリンティングによるアプリケーションの可能性を拡げるための新オプションも技術展示としてご紹介予定です。昨今の人件費高騰やオペレーター確保の課題解決に寄与するインライン中綴じ製本機や、色域拡大に寄与する新たな特殊色の他、接着機能を持つ、世界初の機能性トナー「圧着トナー」も欧州初展示の自動化ラインと共にご確認いただけます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

※プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。